

米子市少年育成センターだより

令和6年7月発行

米子市少年育成センター

米子の子ども達がインターネットを安心・安全に使う合言葉

よなごのみけねこ

よ よく考 かんがえて、書 かきこみをしよう

ただ つか
正しく使 つかえれば
あんしん あんぜん
安心・安全！

な 名前 なまえなどの個人情報 こじんじょうほうをのせない



ご 誤解 ごかいのない、SNSでの会話 かいわを

の のせていい写真 しゃしんか、しっかり確認 かくにん

み 見られたくない写真 しゃしんや動画 どうがを送 おくらない

け ケータイ・スマホの使いすぎに注意 ちゅうい

ね ネットで知り合 しった人 あには会 あわない

こ 困った事 こまがあれば、すぐに家族 かぞく、学校 がっこう、

おとな そุดん
大人に相談 そุดんしよう

インターネットの被害 ひがいは、だれでも起 おこります。

SNSやオンラインゲームなどを正しく安全に使って、
被害者 ひがいしゃにも、加害者 かがいしゃにもならないようにしましょう！

よく考えて、書き込みをしよう

単なるつぶやきや再投稿でも、自分が発信した情報の責任は自分にあります。投稿内容によっては、一生消えない「デジタルタトゥー」になることもあります。

名前などの個人情報をのせない

個人情報（名前、生年月日、住所、電話番号など）を悪用されたり、ストーカー被害など危険な目にあったりすることもあります。

誤解のない、SNSでの会話を

送信する前に誤解が生じないか確認する癖をつけ、必要ならば言葉をつけ加えたり、「?」や「!」、絵文字などをつけたりしよう。

のせていい写真か、確認をしっかりと

一度、ネット上に公開したら、消す事は限りなく不可能です。友だちの写真を無断で掲載したり、個人情報がわかるような写真を掲載したりしないようにしよう。

見られたくない写真や動画を送らない

だまされて、子どもが裸や裸に近い画像を送ってしまう事案が増えています。ネットの相手が「わたしも送るから、あなたも送って」などと言ってきても、絶対に送ってはいけません。

ケータイ・スマホの使いすぎに注意

ケータイ・スマホの使用時間が長くなると、自分の大切な時間が短くなります。ルールを決めて、だらだらと長い時間使わないようにしよう。

ネットで知り合った人には会わない

ネット上で知り合った人に会いに行って、犯罪に巻きこまれるケースが増えています。直接会いたいと言われても、会うのは絶対にやめよう。

困った事があれば、すぐに家族、学校、大人に相談しよう

ネット上でいやがらせをされたり、犯罪やトラブルに巻きこまれたりしたときは、一人で抱えこまずにすぐに家族や学校の先生など、身近な大人に相談しよう。早期対応が大切です。

米子市少年指導委員について

米子市では、各地区の青少年団体、関係機関、小・中・高等学校の教員等222名の方々に少年指導委員になっていただき、5月30日に委嘱状の交付を行いました。

少年指導委員の皆さんには、日ごろから地域の子ども達への声かけや昼間や夜間のパトロール活動をしていただいています。

地域の子ども達を見守ってくださる少年指導委員の皆さんのおことを知っておいてください。そして、見かけられたら、あいさつや声かけをしていただくとうれしく思います。

